

支援事例

商工会名	熊本市託麻 商工会	氏名	瀬田小百合	情報開示の可否	可
支援テーマ	創業	題名	創業支援から販路拡大への取り組み支援		
	販路拡大・販路支援				
	資金繰り				

<支援企業の概要>

事業所名	頭痛整体さんふらわ	従業員	0	人	創業/ 会社設立	創業日	2023年1月10日
業種	サービス業	うち家族従業員	0	人		業歴	2年2ヶ月

○企業概要

太陽の方を向いて花開くひまわりのように、笑って花を咲かせたいをコンセプトのもと、患者様の1人1人の症状を分析し、経験を生かした頭痛整体技術を行っている。営業時間9：00から17：00日曜日・祝日定休日。完全予約制。駐車場5台九州での競合は5人。当院は、片頭痛・緊張型頭痛・群発頭痛など頭痛に特化した、女性と子供専門整体院。当院の治療概要は、お試し2,500円1回8,000円3回21,000円等メンテナンス6,000円。薬が効かないほどの頭痛で仕事に支障がある方、学校に行けない子どもさんの保険が効かない自費診療の治療院である。当院が取り扱っている治療法は、自律神経に働きかける「日だまりショット」と呼ばれる治療法でこの「日だまりショット」を導入しているのは、熊本県で唯一当院だけである。頭痛は「体と心からのメッセージ」とも言われており、自律神経を整えることにより、治療することが出来る。

首こり頭痛治療は、
とてもシンプルです。

「頭痛」は、首のつけねの
血行不良が原因です。
あなたの首はどんな状態
になっているのでしょうか？

○支援のきっかけ（相談内容）・支援前の課題

【支援課題・支援計画】

（支援課題）経営に関する知識の習得が必要

（短期計画）創業計画書の策定、創業融資斡旋

（中長期計画）販路拡大支援

（現状分析）・強み→頭痛整体の技術力。ご自身の子供の頭痛が治ったとの実績を基に1人1人の頭痛の原因を見つけ、体の根本から頭痛を改善していく。

- ・弱み→開業して間もないため認知度不足している。
- ・機会→片頭痛は女性に多い疾患で、働き盛りの20代から40代に多く、特に30代女性5人の1人は片頭痛である。
- ・性別・年齢別の有病気率調査では、20代女性で男性の約2倍、30代では女性が男性の約3割、40代では約7倍と報告があるため来院される方の傾向とも一致しており、市場開拓の余地がある。
- ・競合する店舗等：九州外

○支援内容および支援後の状況・効果

フェーズ1 専門家派遣を活用し、事業計画書策定専門家によるブラッシュアップ

頭痛整体であるため、普通の整体とは異なるニッチな事業である。ご自身の子供の経験から専門技術を習得され、経営者となった経緯である。第一に、経営をしたことがないためことが課題である。そのため、認知度向上の為に何が必要なのか支援した。具体的には、看板やフリーペーパー、Instagram広告にて取り組みを事業計画策定支援することで、現状を把握、何をすべきかを支援した。また、持続化補助金事業計画書については、専門家派遣を活用したが、事業計画書が不十分であり採択までは厳しい状況であった。専門家派遣後、フォローアップ指導を行い、申請支援を行った。

フェーズ2 創業融資による支援

その後採択はされたが、運転資金の不足が生じ創業計画書の策定支援を行った。特に創業計画書は、売上予想を把握することで返済計画にも繋がった。

(進捗・成果)

持続化補助金は採択と申し込み通りに融資実行された。持続化補助金による販促を行った結果、7月の売り上げは4カ月の最高の279,000円となり成果がでたと実感された。特にInstagram広告がターゲット層にマッチしており、顧客ニーズに対応できている。

○今後について（目標や課題など）

今後はInstagram広告は必要経費と考え固定客を確保しつつ、新規顧客獲得を目指される。最近、女性部にも加入されたため、ネットワークを活かしながらかき引き続き販路拡大支援を行う。新規で来られた方のリピート率を向上させ、既存客となるよう取り組む。また、当店の利用により頭痛解消となり、社会復帰に繋がる。病院でも治療があてない方は当店の強みもある原因を突き止め自律神経を改善することで一人でも多くの人が救え安定した生活ができるのが目標である。